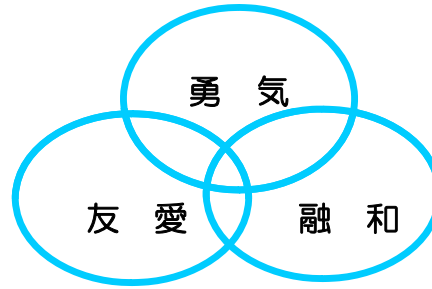


運営方針

- 1、私達は利用者の意思、人権を尊重します。
- 2、私達は、社会生活の自立を目指す利用者の方に就労の機会を通じて支援していきます。
- 3、私達は利用者の心身の特性に応じた支援を行っていきます。



相談支援

当事者・家族からの相談

- 1、通院に関すること
- 2、年金に関すること
- 3、共同生活に関すること
- 4、就労に関すること
- 5、生活全般

家族会との連携

「NPO法人さんゆう あけぼの」は「家族会」とも密接な関係を保って活動しています。

- 1、家族の共通の悩みを語り合い、互いに励まし合う。
- 2、「学習会」を通じて、再発防止や家庭での生活の工夫などを学ぶ。
- 3、心の病の「誤解」や「偏見」をなくすように努め、社会復帰施設が増進するように働きかける。



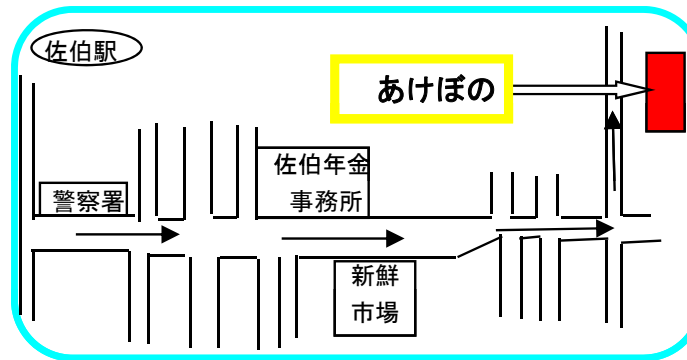
あけぼの草

障害者福祉サービス事業所

あけぼの



案内図



- * 佐伯駅から3 km
- * 近辺の精神科から1.5 km

1日の日課	(月曜日～金曜日)
9:30～9:45	朝の会
9:45～10:45	作業
10:45～11:00	休憩
11:00～12:00	作業
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～14:00	作業
14:00～14:15	休憩
14:15～15:00	作業
15:00～15:15	清掃
15:15～15:30	帰りの会

* 見学希望の方は事前にご連絡下さい。

NPO法人さんゆう あけぼの

〒876-0823

大分県佐伯市字女島10425番地

TEL 0972-22-1169

FAX 0972-22-1169

E-mail akebono@silk.plala.or.jp

「あけぼの」とは・・・

自立した社会生活を目指す障害者の方々に就労の機会や活動の場を提供します。また、日常生活や社会生活がスムーズに送れるように支援していくところです。

名 称 NPO法人 さんゆう あけぼの
障害者福祉サービス事業所 あけぼの
(就労継続支援B型)

所 在 地 〒 876-0823
大分県佐伯市字女島10425番地

職 員 管理者 1名 支援員 2名

定 員 20名

NPO法人 さんゆう あけぼの

「さんゆう」とは？

三つの「ゆう」「**勇気**」「**友愛**」「**融和**」

「勇気」 一歩踏み出す勇気

「友愛」 社会復帰を目指す仲間との友愛

「融和」 仲間や社会との融和

私たちは、障害者の方が地域で安心して暮らすことの出来る環境作りを目指しています。

どんな作業・・・？

【作業内容】

*ハーネスタカツグ(自動車部品の組立)



下巻き作業

自動車部品・配線を決められた手順でテープ巻きをします。



仕上げ作業

下巻きした配線を治具に固定し、決められた手順で仕上げます。
2人～4人で作業します。

* 福祉センター清掃 (市よりの委託)



佐伯市来島にある、「佐伯市福祉センター」の清掃の仕事をしています。
建物内の掃き掃除・床の拭き掃除等を行なっています。



3人～4人で分担して取り組んでいます。
「隅々まで丁寧に・・・」をモットーに清掃に励んでいます。

作業の他には？

休憩室での語らい・・・



休憩時間は皆さん話が弾みます。
テレビの話で盛り上がり、大笑い時には悩みを聴いたり、話したり・・・

行事・レクリエーション

- *花 見
- *クッキング
- *食事会
- *ソフトバレー大会 (どげえ会)
- *佐伯市ふれあい運動会
- *ソフトボール大会 (どげえ会)
- *クリスマス会 *忘年会
- *他団体との交流会
- *パソコン教室



「どげえ会」について

仲間の会「どげえ会」は、当事者がスポーツや催しものを通じて交流を図り、体力増強やコミュニケーションをとりながら、社会復帰に役立てるように働きかける団体です。